

## 1 人口保持

【希望どおり子どもを産み育てられる環境】

子どもが増えれば活力ある地域になるのでは
やっぱり子どもがいないと
子どもを多く産まないのは、仕事・育児・家事を一度にできないから
働きながらの子育ては大変
仕事とプライベートの両立が必要
女性に負担がくる(家事ハラ)
女性が仕事をしていても女性が家事をするのは当たり前になっている
女性の社会進出のためには女性の負担減が必要
女性の負担感が減ればもう一人子どもを産んでみようかなと思ひ、出生率も増えるかも
自分の兄弟が3人だったら3人子どもがほしいと思う 2人だったら2人産みたくなる
高学歴・大学進学が当たり前⇒子どもにお金がかかる⇒子どもを多く産まない
次を産むかどうかは余裕があるかどうか、パートナーの収入が充実していれば、又はサポート力があれば
男性が家事・育児する日を強制的に作る
金曜日に飲まずに帰るよう通知文を出す
女性が社会進出するためには男性のサポートが必要、しかしその男性にも負担がないよう男性へのサポートも必要
教育課程にイクメンコース・サークルをつくる 男性だけでなく女性にも取り入れることで若いうちから将来子どもを産み育てていく…のイメージが持てるかもしれない
大学にイクメン科(コース・サークル)を作る
イクメン科を大学の必須科目にする 育児を身近に
高校で育児教室
男性の家事に対する認識の幼少期からの教育
家庭科などで男性にも学ぶ機会を
市役所にイクメン課(イクメン推進室)を作る
イクメン課の創設
男性の育児休暇
父親のサポート(看護休暇)
産休・育休(男女とも)制度の充実ととりやすい環境
市は子育てのための休暇が充実しているが民間や企業は休暇がとれない状態 市とギャップが大きいので民間にも配慮が必要
子育て中はフルタイムで働かなくても生活できる環境
フルタイムで働かなくても生活できるような金銭的支援 仕事と家庭の両立は大変
「たくさん産んだら助成金がもらえる」という制度では、産みたいとは思わない 時間・収入・子育てのサポートが必要
出産手当の充実
出産に対する特典
保育料の軽減だけでは子どもは産まない
子どもの人数により年金が増える制度などがあれば 結局はお金
子どもを産んだ分加算される年金制度 頑張った分返ってくるよう
女性の社会進出のためには保育園完全給食(白ごはんも出る)
同居による子育ての援助
出産後助けてもらえる距離にいる親
ひとりでも育てられる地域のつながり
子どもを地域で見守られるような体制があればよい
子どもの遊ぶ所(雨が降ったら遊ぶ所がない)、大人同士(ママ友)のコミュニティーの場があると広がる
子どものためのフリースペース
病院にカフェ 市役所にカフェ・相談室 行きやすい市役所
娯楽の場が必要
井戸端会議できる所
話がしたい
市役所に託児所 ベビーシッター 短大の子ボランティアで
倉吉は子育てしやすいと思う
子育ての環境は実家の協力・自然環境・農業体験・指導センター・ファミサポの活用もあり現在はあまり不便さを感じていない
将来においても「子育てが楽しい」と思える環境や気持ちがあればよいと思う
保険料・税金など湯梨浜町が安いと聞かすが、倉吉の保育の内容・環境が充実していることをアピールしてみれば
保育料は前と比べて安くなってきていると思う
子どもを産めるのは唯一女性であり、増えるのも減るもの女性次第ということが言えるのでは

【結婚しやすい環境づくり】

少子化の抑制のためには何より結婚できる環境を整えること
草食系男子が増えた
草食系男子…一人でもやっていける、情報も入ってくる、わずらわしい結婚しなくても1人であるほうが良い
合コンより女子会が楽しい
1人旅が楽
仕事と家の往復になる
出会いがないことには先に進まない
出会いがない⇒結婚しない若者⇒出産が遅くなる⇒子どもを多く産めない
おせっかいおじさん、おばさん
おせっかいおばさんを作る
倉吉の独身男女を全員把握している人が必要
婚活課の創設
婚活部署を作って独身データベース化 市役所で試行⇒市内全域に広げる
転入届に異性の好みのタイプなど書いてもらう
市役所が斡旋 例)看護師女性×工場勤務男性 男性がペンキ塗りを教えてあげるとか 男性の魅力満載
早く結婚したら倉吉市からお祝い金
婚活 テレビを呼ぶ 人が増えるように努力する
出会いの場 婚活セミナー 自治体主催はちょっと…NG
婚活がお見合いの延長であっては恥ずかしい 婚活は裏の目的にしてサークルを作ろう!
倉吉に男女の出会いの場 サークル活動を作る
「婚活」ではなく「ボランティア」等で地域の集まりの場を作る
出会い場 交流の場 顔を見合わせて
協同作業 自然な出会い 仲間づくり ボランティア 地域の活性化
若い男女を呼んで農業体験をする 出会いの場にもなる 婚活を前面に出さない
婚活という抵抗があるのでとにかく人が集まる場を作る シェアハウス 共同作業
働く若い世代の集う場が必要
テラスハウス シェアハウスを作る 市営住宅を使って
テラスハウス シェアハウスを作る 商店街の空いている店を活用 家を建てたり
「婚活」という言葉にハードルを感じるので様々な体験活動やボランティア、パーティーを通して出会いの場作りをするのは面白そう
男女出会いの場+リノベーション・ボランティア など身体を使った出会いの場がもっとたくさんほしい
”DIYパーティー”や音楽など誰でも来られる気軽な場所 若者が集まれる場所があれば無理に婚活をしなくても出会いがあるのでは
人と人の交流の場を増やすこと 性別関係なく出会いや仲間の輪が広がり結婚やその後の出産・育児のサポートにつながる
婚活の取り組みもよみが自然と出会う場をうまく作る
デートする場所・イベントがほしい
出会いのチャンスはイベント時 花火やみつぼしの時は若い人がたくさん集まるのでこれを逃すことはない ハイタッチや音頭等で楽しむつぼし踊りを団体間でシャッフル 団体間・男女間の交流の場とする
みんなで楽しくシャッフルしてハイタッチして踊る
ケーブルで出会い
みなさん倉吉市民と結婚しましょう!
許婚制度
ノーメディアデー(月1) ×ネット ×TV 早めの消灯 ⇒人口増
ノーメディアデー(月1) ×ネット ×TV 集まる場所を作る 出会いの場 飲んで食べて
ホームページで探しても出てこない
お金・集う場所・出会いの場が必要とされている

【移住者の受入支援(UJターン)】

どうやったら帰ってくるか
県外から人が入ってこない
移住者への補助の充実
田舎暮らし希望の人⇒家・土地を無償で貸す 少し控除するレベルでは魅力なし 空き家もったいない
誘致企業で働く人に家賃補助など倉吉に住んでもらうようにする 安く住めるところ
お金持ちに来て住んでもらう
年をとってからのUターンで”倉吉に住みたい”と思えるまちづくり 落ち着いて安心して暮らせる環境
お金持ちの老人の誘致

【住環境】

「来たい」よりは「住みたい」と思ってもらいたい
土地がたくさんあるので土地の価格をすごく低くして家を建ててもらおう

【その他】

どうやって倉吉に引き留めておくか
在住者の特典

## 2 経済の成長・発展

### 【農林水産業をはじめ新しい産業分野を活性化】

農林業を増やす ジビエ 草食⇒肉食系に
農林業の振興
地元で働ける企業があることもとても大切だが、農林業の振興や起業も必要

### 【企業誘致の継続推進】

儲かっている企業を誘致
大企業を呼ぼう!!
10年後は…イオン セブンイレブン スタバ がくる

### 【誘致企業のフォロー】

誘致企業で働く人に家賃補助など倉吉に住んでもらうようにする 安く住めるところ
--

### 【地元企業のフォロー】

若い男女を呼んで農業体験をする 体験後飲み会ができるお店のチケットを配り地域活性化
「婚活」ではなく「ボランティア」等で地域の集まりの場を作る 打ち上げをしたら飲食店も儲かる
ノーマディアデー(月1) ×ネット ×TV 集まる場所を作る 出会いの場 飲んで食べて

### 【交通・物流の潜在力の引き出し】

若い人が帰ってこない 高速道路あったら
市外・県外から来れるよう交通整備
道路状況の改善をしても…県外に出たい若者
倉吉に住み続けるためのハード面の充実が必要 交通の整備、就職できる場所
高速道路等整備されれば倉吉に住んでも行きたいところにも出かけやすい
病院+お店+学校 循環バス
巡回バス 福祉タクシーの利用 病院・店に停車してほしい 曜日による巡回

### 【観光客等の誘致促進】

倉吉に宿泊したらくらすげグッズもらえる
スマホケース 倉吉緋 くらすげ柄 シールタイプ
お金を使わずPR
駅周辺にも観光するところがほしい

### 【買い物する場所、店舗等について】

若い人が帰ってこない 若い人の遊ぶところない アウトレットモールとかデパートほしい
遊ぶところ、楽しみがあるところがある
ラウンド1がほしい
娯楽などお金を使うところを作る ラウンド1
娯楽の場が必要
娯楽がない ショッピングモールの減少 遠くに行きやすくなった
”癒し”がほしい
井戸端会議できる所
空間が必要
若者の交流の場がない
若者の交流の場がない 遊ぶ所がない ラウンドワン ショッピングモール⇒反対する人がいる
学校・病院・スーパー 便利のいい所⇒若者は便利のいいところへ⇒便利の悪い所は高齢者だけになる
屋根のついた遊び場を!
お金を使うのは市外になってしまう
駅周辺にも遊ぶところがほしい
アウトレットモールがほしい
田舎アウトレット = 田舎じゃないとないものを集める
田舎アウトレットがいい = 手作りモール 体験 焼き物 焼き芋(意外性のある)
手作り体験モール

【働く場(新規も既存含めて)、働き方、雇用の形態等について】

若い人が帰ってこない 働くところがない 職種も限られてる→県外
働く場所があれば
仕事が必要
若者が働く所ない 就きたい職種が少ない
若い人が目標としている職種になかなか就けない
若い人の働く場というより、働きたい職種が増えるといい
手に職を持つ(資格) 大きな企業がなくても自分で何かを始められるように あきない塾みたいなどころ
仕事をプロデュースする人 ある仕事じゃなくて新しい仕事
仕事をプロデュースできる人 起業も有り「あなたは〇〇ができますよ」
ある仕事を斡旋することも大事だが、仕事を始めたい人に仕事をプロデュースする(場所ややり方、運営など)ことができれば起業もしやすくなり若い人も定住しやすい

【その他】

今ある地元の産業や農林業の維持と活性化
---------------------

### 3 人の活躍

#### 【男女の働き方を改革することにより活躍の機会を充実】

女性の元気が活かせるまちづくり
コミュニティビジネスに女性の力を！
〇〇女子
仕事とプライベートの両立が必要
女性の社会進出のためには女性の負担減が必要
男性が家事・育児する日を強制的に作る
金曜日に飲まずに帰るよう通知文を出す
男性の育児休暇

#### 【少子化対応や移住促進につながる教育の質的充実】

女性に負担がくる(家事ハラ)
女性が仕事をしていても女性が家事をするのは当たり前になっている
教育で 男性が家事を協力することを当たり前にする
教育課程にイクメンコース・サークルをつくる 男性だけでなく女性にも取り入れることで若いうちから将来子どもを産み育てていく…のイメージが持てるかもしれない
大学にイクメン科(コース・サークル)を作る
イクメン科を大学の必須科目にする 育児を身近に
高校で育児教室
男性の家事に対する認識の幼少期からの教育
家庭科などで男性にも学ぶ機会を
家庭科 食育 生きていくために必須「参加」の意味 食べるだけではなく準備から携わる

#### 【元気な高齢者、頼られる高齢者の活躍】

子どもを産んだ分加算される年金制度 頑張った分返ってくるよう
地域への愛着 外遊びの減少 ⇒10年後もできる環境 今はお年寄りが維持しているが
老人予備軍の地域のつながりが少ない
老人に対する支援 福祉バス 出会いの場・交流の場 ⇒お金を持っている世代が活性化 ⇒若い世代も活性化する!!
市独自の老後政策の充実(年金増になるような)
元気でスキルのあるお年寄りに田舎に住んでもらい若い人に技術を伝えたり体験交流をする
若い世代だけでなく高齢者への支援の充実 若い世代の活性化につながる

#### 【その他】

おせっかいおじさん、おばさん
「人材バンク」のようなかたいものでなく、〇〇名人のように登録し、各地域で活躍できる人をつくる
産む 共働き 働きながらは大変
市役所に託児所 ベビーシッター 短大の子ボランティアで
短大を利用する 学生にアイデアを出す場を与えるチャンス
短大とのコラボ 短大生にもっとボランティアや行政の場を利用・協力してもらおうと若いアイデアが出そう
短大とのコラボ 市報の特集も短大生と一緒に作れば若い人が見やすい、見たくなるものになるかも

#### 4 地域の未来

【各地域の現状や資源を踏まえた戦略策定】

お金持ちの誘致 関金は別荘
山守小学校跡地 ワイン工場・パン工場などになっている
山守小学校跡地 合宿所として都会からの自然体験、カヌー体験、雪遊び体験、スポーツの練習をしてもらう
限界集落になった関金の土地 買い占めてログハウスの経営
限界集落になった関金の土地 カフェを開いたりする人を募集
限界集落になった関金の土地 材料は北野あたりから関金までの荒廃農地を使ってできた野菜を使う
限界集落になった関金の土地 豚肉は関金から調達
限界集落になった関金の土地 木の実の里で実を作ってカフェの食事、酒の材料にする
10年後は“モダンチック”ライフ のんびり気ままにログハウスでハーブを育ててパンを焼いて、時々カフェなど開いておしゃべりに来て、あくまでも自分の生活が優先
10年後は“モダンチック”ライフ 廃校などを合宿所などに利用、まかないごはん作りに行きたいな～、そこで使う農作物、誰か作って!!
太平側より地震がない
太平側より土地がある
関金に限らず家賃・物価が都会より安い
小学校合併の話があるが、カフェ、合宿所など活用を考える
農林業に力を入れる
農業の後継者 実家がしていても若い時からしていないと退職後できるものではない
みつぼしでくらすけ音頭を踊る つつじ音頭の代わり?
1市4町ぐるっとマラソン大会
水のきれいな 1位 都会では貴重なので順位をもっとPRする
10年後は…くらすけくん ゆるきやらグランプリ1位で家族が増える
地域への愛着 外遊びの減少 ⇒自然体験(高城ダツシュ村)
市報に掲載してもどれだけの人が見ているか
市報に掲載しても何が大事なのかわからない
山守小がなくなるのでは スポーツ施設を開放して県外から呼び込む 自然体験
都会と同じことを…といってもなかなかできないので倉吉でできることからやってみる
既存の空き施設の商業的利用
土地・農産物が多いので複合施設(カフェ・ワイン・パン工房など若者が求めるもの)の設置
新しいものを作る必要はなく、古民家・廃校などをリノベーションすればいいと思う 最終的に“住”につながるのでは
打吹まつりをもっとみんなが楽しみにする行事にすれば子どもたちも大きくなって県外に出てもするさとの風景として心に強く残ると思う
過疎地から攻める 再開発のチャンス 廃墟・跡地を憩いの場にするために山守あたりからのんびり田舎暮らしのできるハード設備を整えていく 軽井沢を越える避暑地や観光地に
人口減少地域でスローライフを楽しめるように整備する
今ある地域の産業や農林業の維持と活性化

【弱体化するコミュニティの強化】

自治公民館活動強制参加
おせっかいおじさん、おばさん
保育料 税金 ひとりでも育てられる地域のつながり
病院にカフェ 市役所にカフェ・相談室 行きやすい市役所
娯楽の場が必要
井戸端会議できる所
話がしたい
老人予備軍の地域のつながりが少ない
協同作業 自然な出会い 仲間づくり ボランティア 地域の活性化
子どもを地域で見あげられるような体制があればよい
倉吉は心のふるさと 市役所は出入りしやすい空間 市役所カフェ(子どもの遊び場、相談所) コミュニティの場が必要 今回のように「〇〇だったら」と話し合う機会があれば前向きになれる

【市の強みや固有の素材を国内外に売り込む】

市長プロデュース室の設立 市長がもっと住みやすさをPRする!! TVに出る・良くも悪くも倉吉の知名度を上げる
市長プロデュース室の設立 市長がもっと住みやすさをPRする!! 自虐ネタでもOK・モモクロと絡むバカ殿をしてもらう・吉本に入ってもらおう・吉本にいじってもらう
倉吉にしかないもの 倉吉が好き 大好き
くらすけくんは完成度が高い
倉吉の水 緋柄大好き!!
街なかアート閉店シャッター・階段
アート作品 鬼太郎ロードのような
くらすけくんを有名にする
くらすけくんにお嫁さんがくる
10年後ゆるキャラグランプリ 10位までに入る
有名人税 AKBの鳥取代表(倉吉出身)の人に籍を倉吉にずっと置いてもらう みんなで応援
お金を使わずPR
市内に目玉になるものがほしい
市役所を高層ビルに 最上階に展望台 お店 お土産売り場 展望台から赤瓦が見える
「住みやすい町」であることをもっとアピールすべき
東京など都会の女子に向けた”倉吉夏休み定住ツアー”
”水”のきれいさは将来的に貴重になるのできっかけづくりを
倉吉は今の環境でも十分住みやすいのでそれをいかにアピールするか
婚活課やイクメン課を作り注目を浴びると倉吉市を知る機会となる
市長プロデュース室の設置 トップセールスで大都会へ倉吉市の商品が数多く売りこまれることがよくあるが、商品だけでなく市長を全国に売り出す作戦を立てる
住みやすさランキング上位なのに知名度がいまいち 市長・くらすけくんにもっとTVに出てもらって倉吉のPRをしてもらう(「月曜から夜ふかし」など自虐ネタも)

【その他】

「婚活」ではなく「ボランティア」等で地域の集まりの場を作る ボランティアポイント まちづくりにもつながる
産む 共働き 働きながらは大変
10年後は…お店なくなる バスもなくなる 小中学校減る お年寄りは増える
ゲームじゃない遊びをさせたい
外で元気よく遊ぶ
子どもが増えれば活力ある地域になるのでは
地域の人が安全で安心して過ごせる環境があれば安心して働くことにもつながる
車の運転ができなくなり、通院、看護、介護、農地の管理はどうしよう、と生活に直面する課題もある 知る場所がほしい
”DIYパーティー”や音楽など誰でも来られる気軽な場所 今の50代60代は私たちが思っているよりも気持ちが若いので一緒に楽しめ

## 5 信頼の行政

### 【税収減に伴う公共サービスの維持】

10年後は合併しているのでは  
倉吉だけでなく中部地区が足並みをそろえられるのが大事

### 【公共施設・インフラの適正配置と維持管理】

山守小学校跡地 ワイン工場・パン工場などになっている  
山守小学校跡地 合宿所として都会からの自然体験、カヌー体験、雪遊び体験、スポーツの練習をしてもらう  
子どもの遊ぶ所(雨が降ったら遊ぶ所がない)、大人同士(ママ友)のコミュニティーの場があると広がる  
小学校合併の話があるが、カフェ、合宿所など活用を考える  
病院+お店+学校 循環バス  
病院にカフェ 市役所にカフェ・相談室 行きやすい市役所  
市役所を高層ビルに 最上階に展望台 お店 お土産売り場 展望台から赤瓦が見える  
山守小がなくなるのでは スポーツ施設を開放して県外から呼び込む 自然体験  
市役所が憩いの場になれば  
倉吉は心のふるさと 市役所は出入りしやすい空間 市役所カフェ(子どもの遊び場、相談所) コミュニティの場が必要 今回のように「〇〇だったら」と話し合う機会があれば前向きになれる

### 【選択と集中による予算配分と財源確保】

住みやすい地域にするために、「お金」の使い道が関わってくる

### 【その他】

市役所がわかりにくい  
市報に掲載してもどれだけの人が見ているか  
市報に掲載しても何が大事なかわからない  
もっと庁内で情報発信を イベントとか  
短大とのコラボ 市報の特集も短大生と一緒に作れば若い人が見やすい、見たくなるものになるかも



## 全体的に

### 【総合的な観点で】

心に余裕がないといういろいろ生まれてこない、余裕を生み出すちょっとしたお金を作ろう
気持ちの余裕はお金から
大胆な政策
都会でしかできないことを倉吉でも
どのグループでも「お金」の問題が出てきた
自分が住んでみて倉吉は住みやすいと思うが、それはある程度収入があり、車が運転でき、家族の協力があるからだと思う
10年、20年前を生きる自分や自分の家族がそれを決定できるように整える準備はしておかないといけない
何をやるにしても一緒にしてくれる人がいればそれだけで幸せを感じるのではないか
何かを作り上げる達成感を共有できればいい